

令和 7 年度第 2 回薬事審議会 化学物質安全対策部会	資料 3
2025（令和 7 年）年 12 月 17 日	

厚生労働省発医薬 1127 第 51 号  
令和 8 年 11 月 27 日

薬事審議会

会長 奥田 晴宏 殿

厚生労働大臣 上野 賢一郎  
( 公 印 省 略 )

## 諮 問 書

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和 48 年法律第 117 号。以下「法」という。）第 56 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、下記の 1 及び 2 の事項について、貴会の意見を求めます。

### 記

- 1 別添に掲げる化学物質に係る法第 2 条第 2 項に規定する第一種特定化学物質の指定について
- 2 別添に掲げる化学物質を法第 2 条第 2 項に規定する第一種特定化学物質に指定することに伴う法第 24 条第 1 項の政令で定める製品、法第 25 条の政令で定める用途及び法第 28 条第 2 項の政令で定める製品の指定について

(別添)

番号	化学物質名
1	チオりん酸 $O \cdot O$ - ジエチル - $O$ - (3, 5, 6 - トリクロロ - 2 - ピリジル) (別名クロルピリホス)
2	中鎖塩素化パラフィン ( (1) (炭素数が14から17までのものであつて、かつ塩素含有率が重量比で45%以上である直鎖クロロアルカンを含有する物質又は混合物)、(2) (以下の分子式を有する炭素数が14から17までの直鎖クロロアルカンを含む物質又は混合物 $C_{14}H_{(30-y)}Cl_y$ ( $y \geq 5$ )、 $C_{15}H_{(32-y)}Cl_y$ ( $y \geq 5$ )、 $C_{16}H_{(34-y)}Cl_y$ ( $y \geq 6$ )、 $C_{17}H_{(36-y)}Cl_y$ ( $y \geq 6$ ) ) 又は (1) かつ (2) を満たす物質)
3	「ペルフルオロアルカン酸 (炭素数が9以上21以下のものに限る。)(別名長鎖PFC A) 又はこれらの塩」及び「ペルフルオロアルカン酸関連物質 (フッ素、塩素又は臭素 以外の原子に直接結合するペルフルオロアルキル基 (炭素数が8以上20以下のものに限る。)) を有する化合物であつて、自然的作用による化学的変化によりペルフルオロアルカン酸 (炭素数が9以上21以下のものに限る。) を生成する化学物質として厚生労働省令、経済産業省令、環境省令で定めるもの」